

こうふ町 議会だより

自然の涼を求めて (江尾水路取水口にて)

6月定例会2P~5P
一般質問6P~7P
私のひと言8P

議会のことをわかりやすくお伝えします

令和4年江府町議会6月定例会

一般会計2,962万2千円増額
予算総額 40億7,003万3千円

補正予算(第2号)

一般会計

歳出の主な内容

総務費 財産管理費

(旧庁舎及び高齢者創作館
アスベスト検査委託料)

2,878千円

文書管理費

(個人情報保護法改正及び
運用支援委託料)

5,775千円

民生費 社会福祉総務費

(PCR検査委託料)

1,080千円

(住民税非課税世帯等給付金
事業システム改修委託料)

1,320千円

衛生費 予防費

(新型コロナウイルス
ワクチン接種委託料)

7,365千円



農林水産業費 農業振興費

(そば振興交付金)

3,600千円

(畜産経営緊急救済事業費補助金)

2,543千円

教育費 学校情報通信技術

環境整備事業

(WIFI環境整備補助金)

2,720千円

○江府町子ども・子育て会議設置条例の一部改正について

改正後	改正前
第1条～第6号 略 (庶務)	第1条～第6号 略 (庶務)
第7条 子育て会議の庶務は 住民生活課 において処理する。	第7条 子育て会議の庶務は 福祉保健課 において処理する。
第8条 略	第8条 略

令和4年度からの課名変更による。適用は令和4年4月1日から。

○行政財産の無償譲渡について

国営大山山麓総合農地開発事業による、下蚊屋ダム建設に伴う付替道路(通称「馬の背道路」)では、毎年法面崩壊を繰り返し、ダムへの落石、土砂流入により、維持管理に支障をきたしている。法定外道路のため町での災害復旧整備対応が困難な事により、農林水産省に当該道路を無償譲渡し、修繕を行う。(地目:公衆用道路、保安林 地積 8,729.29㎡)

一般会計2、683万4千円増額

予算総額 40億9,641万1千円

補正予算(第3号)

一般会計

歳出の主な内容

総務費 交流施設管理費

(せせらぎ公園管理棟施設整備事業)

12, 550千円

(教育環境プログラム

企画委託 ほか)

5, 500千円

情報通信設備管理運営事業費

(通信設備管理工事請負費)

4, 000千円

DX推進事業費

(DX推進事業人件費)

4, 101千円

民生費 生活自立支援対策事業費
(生活困窮者エアコン等光熱水費
助成金)

133千円

せせらぎ公園管理棟

(あやめ館) 施設整備事業について

※ プラネタリーヘルス(人と地球の健康) 拠点施設の整備

「あやめ館」をSDGs(エスディーズ)「持続可能な開発目標」と呼ぶ「国際社会共通目標」の推進について、目に見える形で体験できる場として整備。

江府町の環境や水資源に関心を寄せる人々が、地域と世代を超えて多岐面から集い、地域の人々との交流を深める場として活用される。



改修予定のあやめ館

事業内容

「あやめ館」の施設整備

改修工事の概要…

内装改修(事務室、休憩室、トイレ、手洗い場)

空調設備の新設(事務室、休憩室)

湯沸かし室の改修

(倉庫を改修し給排水、流し台を設置)

トイレウォッシュレット設置

※プラネタリーヘルスとは

世界五大医学誌の一つ「ランセット」が提唱。人の健康と地球環境、生態系、社会システムの健全性は一体と捉え、問題解決につなげる新たなヘルスケア概念。

シャワーユニット新設

外部足洗い場設置

光ケーブル新設

地域と多様な活動主体との交流促進

環境教育の厚みを増すための実践プログラムの実施

職員研修、自主的な活動に要する経費等

5月臨時会 5月18日開催

一般会計2、041万1千円増額

予算総額 40億4,041万1千円

補正予算(第1号)

一般会計

歳出の主な内容

- 総務費 戸籍住民基本台帳費 (マイナポイント利用環境整備事業) 2,504千円
- 地方創生推進交付金事業費 (移住促進住宅等整備事業) 5,365千円
- 民生費 母子父子福祉費 (新型コロナウイルス臨時 特別給付金事業費) 2,008千円
- 児童館運営費 (児童館耐震診断業務委託料) 352千円

衛生費 予防費

- (新型コロナウイルススワクチン 予防接種管理システム改修委託料) 1,133千円

教育費 集会所費

- (集会所耐震診断業務委託料) 2,420千円

文化財保護費

- (伐採処理木撤去費 七色ガシ不定根誘導事業) 186千円

図書館費

- (防災情報 センター1階受付 配置換え工事費) 4,815千円



10月に配置換え予定

陳情の審査結果 (6月定例会)

提出のあった陳情は、6月議会で審査した結果、下記の通り決定しました。

件名	提出者	審査結果
(陳情第3号) 女性トイレの維持及びその安心安全の確保についての陳情書	女性スペースを守る会 -LGBT法案における『性自認』に対し慎重な議論を求める会- 共同代表 飯野香里 他3名	趣旨採択
(陳情第4号) 国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書の提出を求める陳情	海事振興連盟 会長 衛藤征士郎	趣旨採択
(陳情第5号) 消費税インボイス制度の実施中止を求める陳情	米子民主商工会 会長 足川晴雄	不採択
(陳情第6号) ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2023年度政府予算に係る意見書採択の陳情	鳥取県高等学校教職員組合西部支部 支部長 田中 繁 鳥取県教職員組合西部支部 支部長 内田 浩文	趣旨採択
(陳情第7号) 沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情	辺野古を止める! 全国基地引き取り緊急連絡会 代表 漆山ひとみ	不採択
(陳情第8号) 西部広域行政管理組合一般廃棄物処理施設整備基本構想の見直しを求める陳情	西部広域大型ごみ処理施設を考える会 共同代表 百毛晴雄 他3名	不採択

情報通信環境整備支援拡充を求め 意見書を提出しました（6月定例会）

義務教育段階の家庭以外へも学習のための 情報通信環境整備支援の拡充を求める意見書

現在、本町の奥大山江府学園では、児童生徒に一人一台のタブレット端末を貸与し、学校や家庭でも学習に使用している。このことは、令和4年5月18日の江府町臨時議会においても、「少人数で手厚い最高級の教育を提供できる江府町へ」という趣旨のもと、学習支援を目的とした情報通信環境整備の補助事業について説明を受けたところであり、義務教育段階における新たな子育て支援策としておおいに期待するものである。

一方、高等学校においてもタブレット端末を使用した学習が行われている所もあり、今後もその動きは広がっていくものと想定される。

よって本議会は、江府町の手厚い最高級の教育の提供という趣旨をさらに推進していくこととし、高校生のみ同居家庭へも、学習を目的とした情報通信環境整備支援の拡充について、下記の通り求める。

記

1. 義務教育段階の児童生徒の家庭と同様に、学習目的のため高校生のみ同居家庭へも、インターネット使用料について補助を行うこと。

以上のとおり、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年6月17日

鳥取県日野郡江府町議会

江府町長 白石祐治様

人口減少に即応した 事業取り組みを！



川端 登志一

動画で一般質問



川端議員の一般質問は
動画サイトyoutubeで
ご覧いただけます。

公共施設等の管理作業は適切な機械化で効率アップを!!

質問 ロボット型の無人草刈り機や掃除機の導入は？

町長答弁 省力化のため取り入れたい、掃除ロボットは町長室で既に週一回使用している。

質問 梨園などの除草にも先進事例として取り組み、民間への先鞭とするべきでは？

町長答弁 予算と絡め具体的に検討してみたい。

質問 除草整備された屋外施設は積極的に町民に開放すべきと考えるが？

町長答弁 上の段広場やせせらぎ公園、防災基地など有効活用を考えたい。



活用が期待される防災基地

安心安全の担い手不足解消は労働環境と世間の認知の向上が必要。建設系、農業系の技工や携わる人材にもっと光を！

質問 優れた出来栄えや難工事の顕彰は？

町長答弁 施工者や携わった人達を讃えたりPRすることは重要である、機会があれば町報などで取り上げたい。

質問 発注者、受注者の施工組織図や氏名を現場に記すことは？またそれらを電子化しQRコードなどで容易に閲覧可能にしては？

町長答弁 大きな工事であれば記念碑的に出来るが、修繕工事までとなると慎重にならざるを得ない。また、携わった方々に「まなびや縁側」などで講師としてお話ししていただくことも一つの方法ではないか。

駅前活性化と空き家対策について

質問 江尾十七夜と関連付けた空き家・空き地活用事業計画を！

町長答弁 江尾十七夜だけに限定した活用事業は困難と考える。

質問 江尾町中を電気自動車新交通システム運用区間と定め、空き



従来型の記念碑 未来のあり方は？

家・空き地を中継し、観光や買い物に活用しては？

町長答弁 将来的には江府道路が完成し、現国道の交通量は確実に減ると思う。それも考慮に入れて考えていきたい。

質問 その活用事業に供する土地建物の協力者には税の減免などの優遇措置を考えてみては？

町長答弁 税の優遇については実際にそのような事業が実現した時に考えた

私のひとこと



宮市 河上 志保

私の思い

今年4月に江府町立奥大
山江府学園が開校とな
りました。9年生の小中一貫
の義務教育学校ということで、
最初に話しが持ち上がったと
きは、子どもを通わせる身
の親として何も分からず、不
安の方が多かったと記憶して
います。今後の江府町の教育
を考えてどういふ形の学校教
育にしていくのか第三者委員
会などで色々と議論されて、
情報をもらいながら、結果的
に施設分離型の義務教育学校
の開校となったことは大変に
良かったと思います。

であると感じています。9年
間の義務教育学校で低学年か
らの教科担任制も導入され、
生徒たちの基礎学力の大幅な
向上が図られることや、一貫
教育を活かしてスポーツ、文
化、芸術活動なども活発に行
われることを期待しています。
また、子育て世代として思
うことは、自然が溢れており、
身近に接する機会も多くよい
と思うのですが、子どもたち
の遊び場が無いと感じていま
す。子どもたちが保護者と気
軽に訪れ、一緒に遊ぶことが
できる場があればいいのに
なあと思っています。

児童の数も限られる中、だ
からこそ、米子市などの小・
中学校にない、小回りのきく
9年間の系統的なきめ細かな
教育で、何よりも子どもたち
がのびのびと郷土愛に溢れ、
次世代を担う人材として、健
やかに成長してくれることを
願っています。



久連 奥大山コーディネーター
加藤 紘也

「魅力を発信！」

はじめまして、5月から
江府町の地域おこし協
力隊になりました加藤紘也
です。私は愛知県半田市と
いうところの出身で、大学
に進学する事をきっかけに
上京して、約8年間東京で
生活をしていました。社会
人になってから子どもが生
まれ、子育てがしやすい環
境を考え、妻の実家がある
米子市に昨年（令和3年）
に移住してきました。米子
に来て仕事をしていた際に
江府町の事を初めて知りま
した。

鳥取県が人口の最も少な
い県である事は知っていま
したが、2600人の町が
ある事を知った時は驚きま
した。専攻していた学問が
建築学だったこともあり、
空き家問題をきっかけに人
口減少について興味を持つ
ようになりました。どのよ
うな事が地域の活性化に繋
がり、人口が減少していく
原因はどこにあるのかなど、
個人的な興味もあり地域お
こし協力隊として、江府町
で活動する事を決めました。
仕事は「奥大山ユー
チューバー」として情報を
発信することで、私にとっ
ては未知の分野ではありま
したが、先輩コーディネー
ターや広報担当の方々に支
えられながら、取材活動な
どをしています。

主に取り扱うのは町のイ
ベントですが、あまり江府
町の事を知らない私でも、
取材を通して地域の色や雰
囲気に分かるのはとてもあ
りがたいなと感じる事も多
く、地域に関われる仕事で
良かったと思います。

町公認のコーディネーター
として活動していることを
活かし、個人的にも地域を
盛り上げる活動や情報発信
などをしたい気持ちがあり
ます。現在取り組んでいる
仕事に慣れてきたら様々な
企画など、自発的に取り組
みながら地域の課題や特性
を活かせる活動に取り組ん
でいけたらと思っています。



今年の梅雨は、全国各地で
史上最短で終わりました。今
後も危険な暑さになることが
予想されますので、今以上に
熱中症に警戒し、こまめに水
分や塩分補給をし、対策をし
っかりととっていきましょ
う。

さて、江府町では、令和
5年度に町制施行70年の節
目をむかえます。人口減
少・超高齢化が進む一方、
視点を変えてみれば、元氣
一杯!!まだまだ若い「高齢
者」の方々の力が、ますま
す必要になってくることで
しょう。

この度の議会だよりを町
民の皆様方へいち早く全戸
配布するため、定例会後一
か月以内で編集することに
努力をしました。

今後も編集委員一同、意
識をしっかりと持って、紙
面づくりに取り組んでまい
りますので、どうぞよろし
くお願い致します。

加藤 周二

広報公聴常任委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 三輪 英男 |
| 副委員長 | 川端登志一 |
| 委員 | 阿部 朝親 |
| | 芦立 喜男 |
| | 加藤 周二 |